



「軽躁」

軽躁とは、はて、どんな意味だったかな？辞書には、「軽はずみに騒ぐこと。考えが足りないこと。またそのさま。」とある。

(『大辞林』三省堂)

軽躁は、まさに自分への戒めにあたる言葉ではないか…！。



(大分カトリック教会 大分市都町 2024.10.31)

ネット上には、様々なヒトの発言や何かの事実が暴露されると、一斉に批判や中傷が飛び交うように思う。そして忘れる。

そんな情報に、私たちもついつい扇動されて、「だれだれが悪い」「このように対応した〇〇がいけない」などと、言ってしまう。果たして本当なのか？

真実のいうものは、なかなか見えてこな



(トウワタ 延岡市緑ヶ丘 2024.10.28)

いように思う。私たちが日々得ている情報には、かなりの「げなげな話」が含まれているように思う。

また、「げなげな話」を面白がるのもヒトであるが故かもしれない。



(花々たち 延岡市緑ヶ丘 2024.10.22)

武田信玄は「主将の陥りやすき失陥」のなかで、「軽躁なるものを雄豪とみること」と戒めたそう。大げさに騒ぎ立てると大きな誤り、失敗をするものだ。だから、大人としての思慮分別が必要です、と言っているのだろう。

(参考:『大人の見識』阿川弘行 新潮新書 2007)



(のんびりな彼岸花 宮崎市柏原 2024.10.20)